講義名	教職概論【教職科目】				授業形態		その他	適宜授業資料を示す。			
		盟議期・曜日・時	限 後期 木曜日 1時限				授業内で	題且授業具科を示り。			
担当教員	田邉 良祐		水 医朔 小曜日 145円								
		単位数 2 層	修開始年次 1年生	ナンバリン・	グ・コ TTC122						
主題と概要	-										
	の仕事に関する、様々な制度と歴史、やりがいや仕事の実際、教	職の抱える課題、日本と諸	外国の教職との違い等について	、様々な資料やテキス	トを基に理解する。そ	して、自信が教壇に立	授業計画	i			
本授業では教員の仕事に関する、様々な制度と歴史、やりがいや仕事の実際、教職の抱える課題、日本と諸外国の教職との違い等について、様々な資料やテキストを基に理解する。そして、自信が教壇に立った場の姿を見ますこれできるようになることを目前される主なができるようになることを見ない。 本学製は、上記の目標を重複するものに、タネエデュケーション、を実施する。 本学製は、上記の目標を重複するものに、タネエデュケーション、た実施する。 大工デュアーションは、アイザ94年にマシェーマントキケンターによって、CinesaとMedical Educationを組み合わせた遠語として提唱された「シネメデュケーション」に依拠する、映像作品には教育、社会、政治等の課題を取り上げ、無対な出列を行っている作品も多い、それ故「教育」を考える効果的な素材であり、可視化国際で教えることが難しい「生命の尊き」(公話心)「義務・権利」「愛					第1回:拍 【予習】	愛業ガイダンス シラパスを熟読し「反転授業」の方法について文献等か 本時の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で§	ら整理する (2時間)				
・「シネエテュケーション」は、元々1994年にマシュー・アレギサンダーによって、Cinema Elbedical とEducationを組み合わせた道路として提得された「シネメテュケーション」に依拠する、映像作品には 教育、社会、政治等の課題を取り上げ、痛烈な批判を行っている作品も多い。それ故「教育」を考える効果的な素材であり、可視化困難で教えることが難しい「生命の尊さ」「公徳心」「義務・権利」「愛 」といった軍店を検討するために第一プロス											
」というと事項を検討するために適している。 本授業では、教育に限定せず、スポーツ指導者やコーチ、親や上司など広義に「指導する立場にある人」「教える立場にある人」に焦点を当てる。その中から、その指導者の哲学、その指導者の優れてい るところ、その指導者を反面教師として捉えるべき点、等々の発点をその動度設定して考察を行う。						第2回:「教師の仕事」に関する制度と歴史 【予書】「教師の仕事」に関して10のスケジュールを作成し、教師の仕事(職務)がわかる法制度を採し整理する(2時間) 【複書】【複書】本師の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
						第3回:「教員製成」と「教員急許」 【予閣 訓帖に指示したテーマについてボートフォリオに記載する。具体的には「教員製成」「教員免許」に関する法制度を整理する(2時間) 【復習】本時の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
						第4回:「教員の任用」と「服務」 【予習】前時に指示したテーマについてボートフォリオに記載する。具体的には教師の教員の身分、服務、身分保障と分限・想戒、動務条件に関して整理する(2時間) 【複習】本時の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
列達目標						第5回:「学校」と「勢師の職性環境」 【予書】前時に指示した子でについてボートフォリオに記載する。具体的には教員の職務実態や「教員の働き方改革」に関して整理する(2時間) 【復書】本時の授業内容をFIT(fact、Insight、Try)の概点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
目標1 教職の服務について関係法規を示しながら説明することができる。 目標2 教職の実際について、様々な課題の原因を示しながら説明することができる。 目標3 日本と諸外国の教職の実際を理解し、比較した結果日本の教職の特徴を説明することができる。 目標4 教務題の機能之任身の発展の遺性について判断することができる。						第6回:教師の「専門性」と「専門職性」 【予官】前時に指示したテーマについてボートフォリオに記載する。具体的には専門職として教師に求められている資質・能力に関して整理する(2時間) 【復信】本師の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
目標4 教命観の態成と自身の教職の適性について判断することができる。											
						第7回:教師の「資質能力の向上」と「研修」 【予習】前時に指示したテーマについてボートフォリオに記載する。具体的には教師のライフコースに着目し、教師の力量形成と研修制度に関して整理する(2時間) 【復習】本時の授業内容を打「Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する(2時間)					
						【後習】	前時に指示したテーマについてボートフォリオに記載す 本時の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で!	る。具体的には一つ目治体を選定し、' 整理し、ポートフォリオを作成する(2010	・来める3 時間)	牧師像」「選考方法」「選考スケジュール」等に関して整理する(2時間)	
						第9回: 諸外国における「教師の仕事」 「予日間」 前時に指示したテーマについてボートフォリオに記載する。具体的には日本以外の国(諸外国)において、教師の仕事を整理し、日本と比較して違いを説明する (2時間) 【後国】 本部の授業内部を打て「Fact、Insight、Try)の観点で整理し、ボートフォリオを作成する (2時間)					
							第10回:	本時の授業内容をFIT(Fact、Insight、Try)の観点で3 学生による原転掲載	整理し、ボートフォリオを作成する(2m)	時間)	
是出課題							■ 第12回:	学生による反転授業 学生による反転授業 学生による反転授業			
ポートフォリオ	発表課題を提出する。						第13回:第14回:	学生による反転授業 学生による反転授業 学生によりて、名学生は4回必ずら転換業を行う、ら転換さ	その字体にまたってけりての振業準備を	4-2	
							第10~14 【授業準 または指	回において、合学生は1回必9 反転授業を行つ。反転授3 備】ビジュアルアーツの選定とテーマの確定(2時間)、 道案の作成(2時間)	≰の実施にめたっては以下の授業準備を テーマについて他の学生に考えてもら	行つ。 うための	ワークシートの作成(2時間)、45分の発表スライドの作成(4時間)、授業展開を整理する授業ノ-
							【復習】	各反転授業に関して、授業内容をFIT(Fact、Insight、	Try)の観点で整理し、ボートフォリオ:	を作成す	る (2時間)
							第15回:	授業のまとめと教育観・教職観の整理 これまでの授業を振り返り「学び」をグループワークで 本時の授業内容をFIT (Fact、Insight、Try)の観点で§	共有できるよう整理する(2時間)	±88 \	
							LIGHT	ANGUNE AN	EACO W 12424 CIPIL 9 8 (24)	(TIEU)	
課題 (レポー	トや小テスト等)に対するフィードバックの方法						运業取能	(アクティブ・ラーニング)			
ポートフォリオ	は学生と教員で往還し、コメントを付して返却する。						_	ア: PBL (課題解決型学習)		П	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
							-	ウ:ディスカッション、ディベート			エ:グループワーク
							-	オ:ブレゼンテーション			カ:実習、フィールドワーク
							<u> </u>	キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれ	にも該当しない場合)		
							÷ 44 ÷ 31 ÷	2. 丛体域下点之外1. 业分域类拟口点阻性			
								・学位授与の方針と当該授業科目の関連 *は共通して「マーケティング ブランド戦略 小売業界	・ 法通に関する問題探索 課題提案がつる。	できる。	溶質能力の音成を日指している
評価の基準							高等学校質能力の	で商業料は「ビジネスで必要となる実践的な働く力を身に 育成を目指す。	付ける」ことが目的である。そのような	な資質能	資質能力の育成を目指している。 力を生徒に育成する教員となるべく、「問題探索」「課題提案」を随時授業を通して行い、DPで示す
・ポートフォリ ・発表時の資料	オ 70% (5点×14回) 及びプレゼンテーション 30%										
200000000000000000000000000000000000000											
優修にあたっての注意・助 害他						双方向授	業の実施及びICTの活用に関する記述				
各受講学は技響内に一度反射理案を実施する。具体的にはU下のことを行う。 ・ビシュアルアン(世間実施・財施・写真、施本・技術等や日に見えるアート作品)を用意する						授業では	t、資料をクラウドで配布したり、必要な情報を調べた! の、可能な限りスマートフォン、タブレット、ラップト。	する。			
各受講学とは授業的に一反反転授養を実施する。具体的には以下のことを行う。 ・ビジュアルア・ツ(被愛称は、診論、写真、診本、教養等令目に見えるアート作品)を用意する ・ビジュアルア・ツ(被愛称は、診論、写真、診本、教養等今目に見えるアート作品)を用意する ・ビジュアルアーツに受賞する「指導者」を通して、開き手に何を伝えたいのかテーマを設定する ・ビジュアルアーツに受賞する「指導者」を通して、開き手に何を伝えたいのカテーマを設定する ・・活調者者、からどのようなことが学べるのか、プレゼンテーション(授養人を方な、その味、聞き子とともにビジュアルアーツを鑑賞する ・・活調時間を含め、60分以上50分未和でプレゼンテーション(授業)を構成する。 ・・振り間間を含め、60分以上50分未和でプレゼンテーション(授業)を構成する。						200/200	C. Siecerox V. T. Jan. J. J. D. J. C. J. J. J. C. J. J. C. J. C. J. C. C. S. C.	ノなこの端木を対象すること。			
反転授業は「最	終レポート」の扱いとする。よって、反転授業を行わない場合、	授業を「放棄」したものと	みなす。								
							実務経験	の有無及び活用			
教科書											
.使用しない.											
							備考				
参考図書							本授業は	は、教員の免許状(高等学校1種免許・商業科)取得のため	の必修科目である。		
参考図書 .なし.				1			本授業は	t、教員の免許状(高等学校1種免許・商業科)取得のため	の必修科目である。		
							本授業は	t、教員の免許状(高等学校1種免許・商業科)取得のため	の必修科目である。		
			-				本授業は	、教員の免許状(高等学校1種免許・商業科)取得のため	の必修科目である。		